

## シリーズ「放課後子ども教室推進事業」

（初中教育ニュース（初等中等教育局メールマガジン掲載）

### 【第25回】

～誰でも、楽しく、過ごせる～ 「繫（つなぎ）小学校放課後子ども教室」

岩手県盛岡市立繫小学校長 伊藤 和史

繫小学校では、授業日の放課後（14時から17時までの3時間を基本に）、図書室を主な活動場所として「繫小学校放課後子ども教室」を開設しております。運営はPTAを主体とした「放課後子ども教室推進委員会」が行い、今年度は、安全管理員に9名の方々が登録し、これに時期に応じてボランティアの方々も数名加わって、子どもたちに安全で安心な放課後を提供しています。

子ども教室には誰でも参加できることを基本としているため、登録参加の形はとっていませんが、毎日10名前後の児童（全校児童数39名）が利用しており、日によっては隣接する幼稚園の園児や同じ校地内にある中学生も顔を見せ一緒に過ごします。

開設初年度、はじめのうちは宿題をやるだけだった子どもたちも、次第に自分の好きなお絵かきや読書をするようになり、学校や地区の文化祭が近づくと、安全管理員さんの指導で展示作品を自分なりに工夫して制作するまでになりました。3学期には、高学年の子が低学年の子に紙芝居を見せたり折り紙の手ほどきをしたりするなど、異年齢間の交流も芽生えました。開設2年目の今年度は、この子ども教室が、単なる小学生の放課後の居場所であるだけでなく、同じ地域に暮らす幼稚園、小学校、中学校の子どもたちが活動をとおしてお互いに学び高め合う、異年齢交流の場として上手く機能するようになることを願いながら、更に工夫を加えていきたいと考えています。

（初中教育ニュース（初等中等教育局メールマガジン）第122号に掲載）